

# 元気かいだ

第16号

(発行・編集)  
JR九州労組  
退職者連絡会

熊本地区本部

(発行責任者)  
山下 和美  
(編集責任者)  
編集グループ

新型コロナウイルス感染拡大防止のために

## 各種行事を当分の間延期

「交運共済学習会」「親睦ゴルフ大会」「グルメ懇親会」など

年明けから新型コロナウイルス感染症が、全世界に拡大し重症化したり亡くなったりする人も絶えません。国内では今日段階で毎日500人前後の感染者が報告され、いつ流行が再拡大してもおかしくない状況です。熊本県と熊本市も感染リスクレベル3(警報)を維持しています。私たちの暮らしにも困難を抱え不要不急の外出自粛などにより、人と人が集まる事自体がタブーとなり、皆さんも大変な生活を送られておられることと思います。

退職者連絡会も活動方針に基づいて企画しました「交運共済学習会」、「親睦ゴルフ大会」、「グルメ懇親会」などの行事の当分の間延期、中

止を7月31日(金)に開催した第4回幹事会で確認しました。退職者連絡会の目的であります「会員相互」の「親睦と交流」を図ることが出来ず会員の皆さんには大変申し訳ない気持ちです。

脅威を与え続けるコロナウイルスとの戦いはまだ続きそうです。一人一人が感染防止に努めて「新しい生活様式」を取り入れていきましょう。

新型コロナウイルスが、一日も早く収束されることを祈念します

### 豪雨被災者宅を激励に

7月4日の豪雨によって、球磨川流域の人吉・球磨、八代、芦北地方に甚大な被害が

発生しました。交運共済事業部と連携し、情報の共有と会員の被害把握に努めてきました。この豪雨により、11名の会員が被害に遭遇されました。退職者連絡会として、交運共済の住宅災害給付申請の受付を基に、会員で床上浸水以上の被害者宅を7月19日、幹事会3名と地元会員の4人で人吉地区を6軒、芦北地区を3軒の被災者宅にお見舞いに伺い、現地激励行動を実施しました。実際に見た被災地は悲惨な状況でした。昭和40年の人吉水害に比べて、今回は人吉駅や商店街まで広範囲に浸水し被害の大きさを実感したところです。「車が横転」したり、家屋が「倒壊したり」、電柱には木々や物がぶら下が

り、道路の両端には、「災害ごみ」が山積みされている状況を目の当たり見て、今回の自然災害の恐ろしさを痛感しました。

被災した会員から、「水が玄関まで来ていて二階に非難して生命は救われたが流木や水かさが上がってきて生きて気持ちはしなかった」「家具、電化製品などの二階への移動は大変苦労した」、「高齢の母を車で非難しただけで何もできなかった」、「もうこの家には住みたくない」など、当時の状況を語ってくれました。被災された皆さんの自宅の再建にはまだ長い期間がかかると思われませんが、清流球磨川と共に育んでいかれることをお祈り致します。

(会長 山下和美)



崩壊した球磨川第二橋りょう

JR九州労組退職者連絡会熊本地区本部新規加入者(第14回定期総会以降)(順不同・敬称略)

- ◇ 中川 剛右 (熊本支社)
- ◇ 城本 雄二 (八代駅)
- ◇ 犬童 等士 (熊本駅)
- ◇ 上野 孝明 (熊本乗務センター)
- ◇ 中尾 良成 (熊本乗務センター)
- ◇ 木永 美佐男 (新八代駅)
- ◇ 今村 誠治 (熊本乗務センター)
- ◇ 有田 幸春 (光の森駅)
- ◇ 一山 治文 (熊本乗務センター)
- ◇ 岡本 純治 (熊本支社)
- ◇ 中尾 裕一 (熊本支社)
- ◇ 北川 浩 (新玉名駅)
- ◇ 久保田 浩行 (熊本乗務センター)
- ◇ 松尾 哲也 (熊本乗務センター)
- ◇ 土田 耕治 (八代駅)
- ◇ 西村 泰隆 (新幹線工務所)
- ◇ 阿部 和広 (熊本乗務センター)
- ◇ 内川 将光 (熊本乗務センター)
- ◇ 吉田 享 (熊本乗務センター)

来年の一月三十一日に施行予定の大津町議会議員選挙にJR九州で乗務センター(車掌)の「やまべ良二」君が二期目の立候補する準備を進めています。



山部良二・大津町議員

JR九州は4年前に株式上場を実現しました。毎年のように営業収益は伸ばすものの、相次ぐ自然災害への対応や老朽化する鉄道施設の維持更新で経営が困窮を深めています。JR九州労組熊本地方本部

# 「交運共済からのお知らせ」

**\*2020年8月1日より**

マイカー共済事業課が発足し、これまで熊本事業部で取り次いでいた車の買い替えや契約に関するお問い合わせは、

下記の「フリーコール」に

(契約及び契約変更は)

0120-885-200まで

(事故受付は、従来通り)

0120-088-924まで

**会員の皆さまのご支援よろしく  
お願いいたします**

は、交通運輸問題等を政治的課題として一人でも多くの議員を擁立するために、山部良二君の二期目の当選に向け、「JR労組後援会」を立ち上げ、支援行動を取組むことを決定し取り組んでいます。そこで、退職者連絡会熊本地区本部としても、現役組合員と手を携えて共に当選の一翼を担うために後押ししていきたいと思えます。会員の皆さまの大津町の友人、知人をご紹介ください。

## 被災者の声

### 交運共済に入会よかった

7月4日の大雨により床上43cmの浸水被害を受けました。現在地に住んで54年、今まで床下浸水さえ無かったので安心して熟睡・・・隣からの電話に起こされ、外を見ると玄關まで水が来ていました。電

化製品・家具類は全て廃棄せざるを得ませんでした。床下の泥や断熱材の撤去、フローリング材の張替え等々、出費多難で大変ですが交運共済の火災・地震風水害に入っていましたので大変助かりました。しかし地球温暖化による気候変動で、これから先不安が



上空からみた水没した人吉市内

この度の災害で、国鉄入社同期生の宮崎開氏(JR貨物)と水俣駅在職時の先輩(故人)の奥様・娘さん・孫さんが亡くなられました。ご冥福をお祈りいたします。(上野 幸治)

## 災禍の時代に備えて!!

この度の九州豪雨により、大きな被害がありました。人吉球磨地区、八代・芦北地区などにもたらした災害は退職者連絡会会員を含む、交運共済に加入されている組合員の皆様方も多く被災されました。交運共済としては、一日も早い復旧・復興を念頭に、素早い給付体制に努めてまいります。

人吉・球磨地方でも豪雨により大規模な被害が出ました。自宅も床上浸水(80cm)という被害でした。当日は9時20分頃には、自宅前の道路に水が流れる位の程度でしたが、40分後位には、玄関内に水が入り、結果的には床上まで浸水しました。私は、幸いにして2階に逃れて、人的な被害はありませんでした。今回の被害を受けた分ですが、交運共済(地震風水害共済)の大型タイプに加入していただきましたので、共済金が支給され、大変助かりました。皆様のご支援に感謝します。(森岡 登)

## 編集後記

7月豪雨、そして台風10号は最大級の警戒を呼びかけるため、6日午前に暴風、波浪、高潮の特別警報を発表する可能性があります。と明らかにした。皆さん驚きましたよね!自然が怒っています。地球温暖化したのも、環境破壊したのも人間です。火災共済の増口、地震風水害共済を大型タイプへ変えましょう。(下)